CAMEDIA デジタルカメラ

OLYMPUS

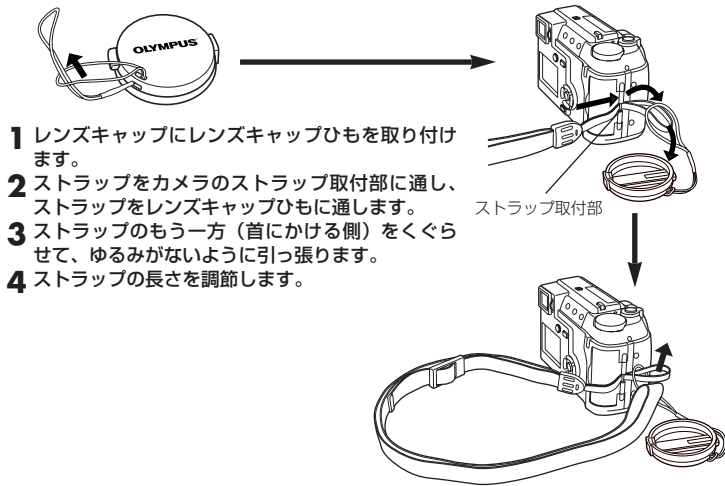
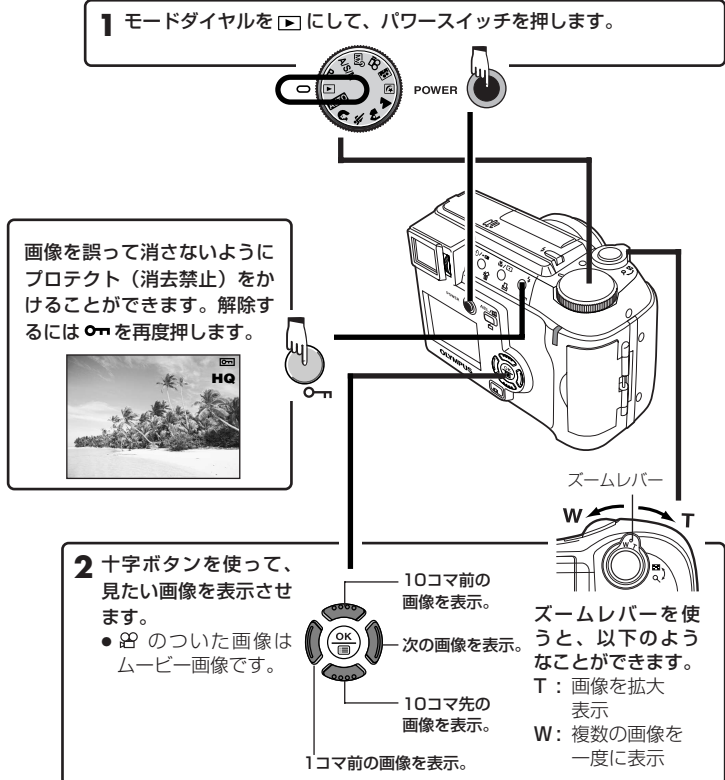
C-730 Ultra Zoom

クイックスタートガイド

このたびは、オリンパス製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本書は、すぐに撮影にとりかかりたい方のために、撮影前の準備やカメラの基本操作、メニュー操作などを説明したガイドです。詳しくは、別冊の取扱説明書をお読みください。

箱の中身を確認する

- □ デジタルカメラ（本体）
- □ カメラケース
- □ ストラップ
- □ レンズキャップ／レンズキャップ用ひも
- □ CR-V3リチウム電池パックLB-01（2個）
- □ USBケーブル
- □ AVケーブル
- □ ソフトウェアCD（USB ドライバなど収録）
- □ 取扱説明書
- ☑ クイックスタートガイド（本書）
- □ デジタルカメラ／パソコン接続操作説明書
- □ 保証書・ご愛用者登録ハガキ
- □ 16MB、xDピクチャーカード
- □ xDピクチャーカード取扱説明書

ストラップを取り付ける

ストラップ取付部

1. レンズキャップにレンズキャップひもを取り付けます。
2. ストラップをカメラのストラップ取付部に通し、ストラップをレンズキャップひもに通します。
3. ストラップのもう一方（首にかける側）をくぐらせて、ゆるみがないように引っ張ります。
4. ストラップの長さを調節します。

電池を入れる

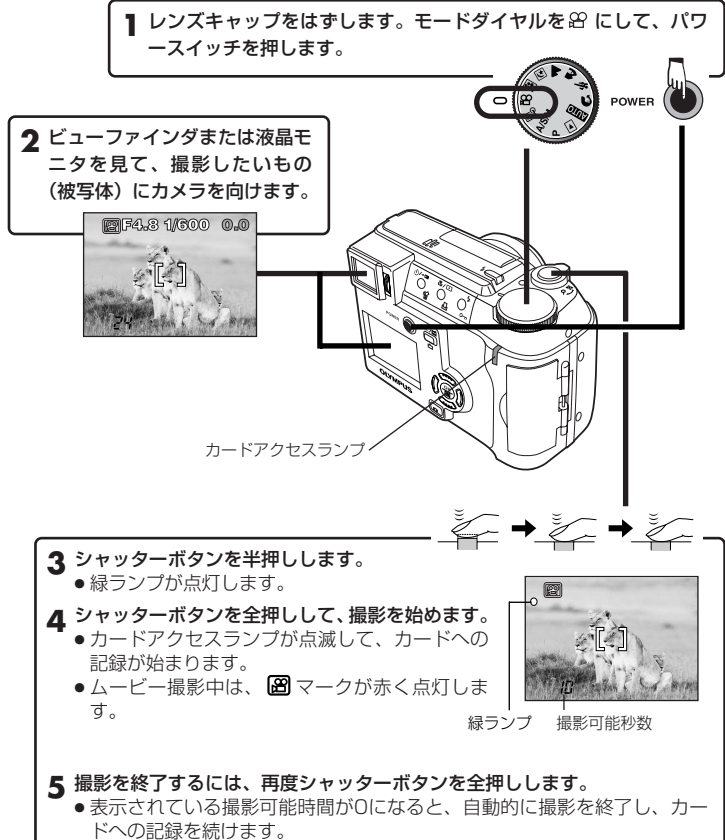
1. カメラの電源が入っていないことを確認します。
   - 液晶モニタが消灯している。
   - ビューファインダが消灯している。
   - レンズが出ていない。
2. 電池カバーロックを、⊃ の方向へスライドします。

3. 電池カバーを Ⓐ の方向へスライドさせてから、Ⓑ の方向に開けます。
   - カバーをスライドさせるときは指の腹を使ってあけてください。
     爪などを使うとけがをすることがあります。

4. 電池の向きを間違わないように挿入してください。

電池挿入マーク

単3電池のとき　リチウム電池パックのとき

5. 電池カバーを Ⓒ の方向に下げて、▽マークをしっかり押しながら Ⓓ の方向へスライドさせます。
   - カバーの端を押すと、カバーが閉まりにくくなります。
   - 正しく閉じられると、電池カバーは固定されます。

6. 電池カバーロックを、⊖ の方向へスライドします。

カードを入れる/取り出す

1. カメラの電源が入っていないことを確認します。
   - 液晶モニタが消灯している。
   - ビューファインダが消灯している。
   - レンズが出ていない。
2. カードカバーを開けます。

カード挿入方向マーク

3. ■ カードを入れる
   カードの向きを正しく合わせて入れます。
   - このカメラには、xDピクチャーカードあるいはスマートメディアのどちらか一方のカードが1枚しか入りません。
   - カードが斜めに入らないようにまっすぐに奥までしっかり押し込みます。カードがロックされます。
   - カードを表裏逆にしたり、入れる向きを逆にして押し込むと、抜けなくなることがあります。

xDピクチャーカード　スマートメディア

■ カード取り出す
カードを一度奥に向かって押し、カードが飛び出さないよう、指で押さえながら取り出しやすい位置まで出てきたらつまんで引き抜きます。

4. カードカバーを閉めます。

注意
- カメラの電源が入っているときは、絶対にカードカバーを開けたり、電池を取り出したり、ACアダプタを抜いたりしないでください。

静止画を撮る

AUTO フルオート撮影モード

1. レンズキャップをはずします。モードダイヤルを AUTO にして、パワースイッチを押します。
2. ビューファインダをのぞき、撮影したいもの（被写体）にカメラを向けます。

ズームレバー
W：画像を縮小表示
T：画像を拡大表示

カードアクセスランプ

3. ピントを合わせるため、シャッターボタンを軽く押します。（半押し）
   - ピントが合うと、緑ランプが点灯します。

緑ランプ　撮影可能枚数

4. 撮影するには、シャッターボタンを半押しした状態から、さらにボタンを静かに押します。（全押し）
   - フラッシュを起こしていると、フラッシュが必要な条件では自動的に発光します。
   - カードアクセスランプが点滅し、カード記録が始まります。

- **カメラの電源を切るには**
  POWER(パワー)スイッチを押します。

静止画を見る

静止画再生

1. モードダイヤルを ▶ にして、パワースイッチを押します。

画像を誤って消さないようにプロテクト（消去禁止）をかけることができます。解除するには O- を再度押します。

2. 十字ボタンを使って、見たい画像を表示させます。
   - 🎥 のついた画像はムービー画像です。

10コマ前の画像を表示。
次の画像を表示。
10コマ先の画像を表示。
1コマ前の画像を表示。

ズームレバー

ズームレバーを使うと、以下のようなことができます。
T：画像を拡大表示
W：複数の画像を一度に表示

ムービーを撮る

動画（ムービー）撮影モード

1. レンズキャップをはずします。モードダイヤルを 🎥 にして、パワースイッチを押します。
2. ビューファインダまたは液晶モニタを見て、撮影したいもの（被写体）にカメラを向けます。

カードアクセスランプ

3. シャッターボタンを半押しします。
   - 緑ランプが点灯します。
4. シャッターボタンを全押しして、撮影を始めます。
   - カードアクセスランプが点滅して、カードへの記録が始まります。
   - ムービー撮影中は、🎥 マークが赤く点灯します。

緑ランプ　撮影可能秒数

5. 撮影を終了するには、再度シャッターボタンを全押しします。
   - 表示されている撮影可能時間が0になると、自動的に撮影を終了し、カードへの記録を続けます。

ムービーを見る

動画再生

1. ムービー再生したいコマ（🎥 マークのついた画像）を表示します。→「静止画を見る」の手順1、2参照
2. Ⓞ を押します。
   - トップメニューが表示されます。
3. 十字ボタンの△を押して、「ムービープレイ」を選択します。

4. △または▽を押して、「ムービー再生」を選択します。ムービープレイ画面から抜けるには、◁ を押します。

画像を誤って消さないようにプロテクト（消去禁止）をかけることができます。解除するには O- を再度押します。

5. Ⓞ を押して、再生を開始します。
   - 再生が終わると、ムービーの最初に戻ります。
   - 再生終了後に、再び Ⓞ を押すと「ムービー再生」画面が表示されます。ムービー再生モードから抜けるには、△▽を押して「中止」を選択し、Ⓞ を押します。

画像を消去する

1コマ消去

1. 消したい画像を表示します。→「静止画を見る」の手順1、2参照
2. 🗑（消去）を押します。

3. 「1コマ消去」画面が表示されたら、△を押して「消去」を選択します。
   - 消去をやめたいときは、▽を押して「中止」を選択します。
4. Ⓞ を押して、実行します。

- オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/
- 製品に関するお問い合わせ（カスタマーサポートセンター）

フリーダイヤル 0120-084215

携帯電話・PHSからは 0426-42-7499

1AG6P1P1412　VT394202

ボタンとダイヤル

ズームレバー
撮影時 W/T ：ズームアウト/ズームイン
再生時 ⊞/🔍 ：撮影した画像を一画面に複数表示（インデックス再生）/再生中の画像を拡大表示（クローズアップ再生）

シャッターボタン
半押しでピント合わせ、全押しで撮影

モードダイヤル
AUTO フルオート	：シャッターボタンを押すだけのシンプルなオート撮影
ポートレート	：背景をぼかし被写体である人物を強調
スポーツ	：すばやい動きをとらえ、止まっているように撮影
記念写真	：人物と背景の両方にピントを合わせて撮影
風景撮影	：青空や緑の木々を鮮やかに、また画面全体にピントが合うように撮影
夜景撮影	：夜景をきれいに撮影
セルフポートレート撮影	：カメラを自分に向けて、一人で、あるいは友だちと一緒に撮影
ムービー	：ムービー（動画）の撮影
マイモード	：お好みで設定したカメラ機能で撮影
A/S/M（絞り優先/シャッター優先/マニュアル撮影）	：絞り値やシャッター速度を自分で設定して撮影
P（プログラム撮影）	：カメラが自動的に決定した最適な露出で撮影
▶ 再生	：再生モード

フラッシュスイッチ
フラッシュをポップアップ

ビューファインダ
撮影時 ：被写体を表示
再生時 ：カードに記録されている画像を表示

視度調節ダイヤル
ビューファインダの視度を調節

セルフタイマー/リモコンボタン
撮影時 ⏲／リモコン ：セルフタイマー/リモコンモードの切り替え
⏲ セルフタイマー撮影
リモコン撮影
再生時 🗑 ：画像を1枚ずつ消去

マクロ/スポットボタン
撮影時 ：マクロモードと測光パターンの切り替え
- 🌷 マクロ撮影距離 広角側 0.1 〜 0.6m 望遠側 1.2 〜 2.0m
- ⊡ スポット測光 ファインダのターゲットマーク内のみを測光（通常は、構図全体の明るさを測光し、適正露出を検出するデジタルESP測光）
- 🌷/⊡ マクロ撮影中にスポット測光

再生時 ⎙ ：プリント予約

フラッシュモードボタン
撮影時 ⚡ ：フラッシュ発光パターンの切り替え
- 表示なし 暗いときや逆光のときに自動的に発光
- 👁 赤目を軽減する発光
- ⚡ フラッシュを強制的に発光
- ⚡SLOW1/⚡SLOW2/👁⚡SLOW1 遅いシャッター速度で発光

再生時 O-n ：再生中の画像を書き込み禁止（プロテクト）に設定

OK/メニューボタン
メニュー画面を表示、設定内容を保存または実行

液晶モニタボタン
撮影時の液晶モニタのオン／オフ、2回の早押しで撮影直後の画像を素早くチェック

AEロック／カスタムボタン
撮影時 ：AEL 露出を固定
使用頻度の高い機能を自由に設定
再生時 ：画像を回転

液晶モニタ
撮影時 ：被写体を表示
再生時 ：カードに記録されている画像を表示

十字ボタン
メニュー：メニュー機能/項目の選択または調整
撮影時 ：絞り値、シャッター速度、露出補正の設定
再生時 ：再生画像の選択

POWER（パワー）スイッチ
電源のオン／オフ

メニューで操作する機能

メニュー画面のながれ

1

押す

ご注意：モードにより、トップメニューの表示内容、設定できるメニュー機能が異なります（詳しくは取扱説明書をご覧ください）。

2 で選択

トップメニュー［Pモードのとき］

AUTO、ムービーモード以外のモードでは、ここによく使うメニュー機能を設定することができます（ショートカット設定）。

3 で選択

トップメニューで「モードメニュー」を選択した場合

4 で各メニューへ

撮	撮影メニューへ
画	画像メニューへ
カ	カードメニューへ
設	設定メニューへ

撮影時のメニュー機能

撮影メニュー

ドライブ	単写、連写、高速連写、AF連写、BKT（ブラケット撮影）から選択。
ISO感度	ISO感度を、オート、または100/200/400の中から選択。
A/S/Mモード	撮影モードをA（絞り優先撮影）、S（シャッター優先撮影）、M（マニュアル撮影）から選択。
My 1/2/3/4	撮影モードをMy1、My2、My3、My4から選択。
フラッシュ補正	被写体に合わせてフラッシュの発光量を増減。
スローシンクロ	遅いシャッター速度でフラッシュを発光。
ノイズリダクション	長時間露光時に、画像に発生するノイズを軽減。
マルチ測光	正確な露出を得にくい撮影条件（明暗の差が大きいときなど）でも、画面の明るさを最大8箇所まで測り、その平均値で適正露出を算出。
デジタルズーム	光学ズームの最大倍率からさらに高倍率（最大で約30倍まで）のズーム撮影が可能。
フルタイムAF	シャッターボタンを半押ししなくても、カメラを向けている被写体に常にピントを合わせる。
AF方式	オートフォーカスの方式を、iESP方式またはスポット方式から選択。
スチル録音	静止画撮影時に音声を録音。
スーパーマクロ	被写体に4cmまで近づいて撮影。
パノラマ	カードのパノラマ機能を使って、パノラマ撮影。
合成ツーショット	連続して撮影した2枚の静止画を合成。
ファンクション撮影	モノクロやセピアカラーなどの画像を撮影。
AFターゲット選択	AFターゲットマークの位置を十字ボタンで自由に決定。
撮影情報表示	撮影した画像の情報をすべて表示するか、最小限にするかを選択。
ヒストグラム表示	画像のヒストグラム（輝度分布）を表示。

画像メニュー

画質モード	撮影する画像の画質を「TIFF」、「SHQ」、「HQ」、「SQ1」、「SQ2」の中から選択。
ホワイトバランス	光源の色温度に合わせてホワイトバランスを「オート」、「☀ 晴天」、「☁ 曇天」、「電球」、「蛍光灯1、2、3 蛍光灯」の中から選択。
WB補正	手動による微妙なホワイトバランス設定が可能。
シャープネス	画像の鮮鋭度を調節。
コントラスト	画像のコントラスト(明暗の差)を調節。
彩度	色あいを変化させずに、色の濃さを調節。

カードメニュー

カードセットアップ	カードをフォーマット（*カード内のすべてのデータは失われます）。

設定メニュー

設定クリア	カメラの電源をオフにしたときに、設定内容を保持するかどうかを選択。
言語	画面の言語を切り替え。
PW ON/OFF設定	電源を入れたときや切ったときに液晶モニタに表示されるスタートアップ／シャットダウン画面の選択。
レックビュー	撮影した画像の記録中にその画像を表示するかどうかを選択。
ビープ音	カメラの操作音や警告音をオフにしたり、またその大きさを設定。
シャッタ音	音色と音量をそれぞれ2つの設定から選択。
スリープ時間	カメラがスリープモード（待機状態）に入るまでの時間を設定。
マイモード設定	Myモードで設定される機能をここで登録。
ファイル名メモリー	カメラ内に自動的に記録されるフォルダ名/ファイル名の付け方を選択。
ピクセルマッピング	CCDと画像処理用回路のチェック。
モニタ調整	液晶モニタの明るさを調節。
日時設定	日付と時刻を設定。
m/ft設定	マニュアルフォーカス時に表示される長さの単位をメートル、またはフィートに切り替え。
ビデオ出力	再生に使うテレビの映像信号方式に合わせて、NTSCかPALを選択。映像信号方式は、地域によって異なります。
電池節約モード	電池の節約をしながら、カメラを動作させるモード。
ショートカット設定	使用頻度の高い機能をトップメニューに登録。
カスタムボタン設定	カスタムボタンに機能を自由に設定。

再生時のメニュー機能

自動再生 [静止画のみ]
カードに記録されている静止画像を連続して自動表示（スライドショー）。

ムービープレイ[動画のみ]

ムービー再生	動画を再生。
インデックス作成	撮影した動画を9分割画面で表示するインデックス画像を作成。

情報表示
記録画像の撮影情報を（ISO、ホワイトバランス、など）をすべて表示するか、最小限にするかを「オン」、「オフ」で選択。

ヒストグラム表示
画像のヒストグラム（輝度分布）を表示。

再生メニュー

録音	画像再生時に音声メモを追加録音すること（アフレコ）が可能。

編集メニュー [静止画のみ]

リサイズ	撮影した画像のサイズを変更して、別の画像として保存。
トリミング	撮影した画像の一部を拡大して、別の画像として保存。

カードメニュー

カードセットアップ	カードをフォーマット(*カード内のすべてのデータは失われます。)、すべての画像を一度に消去（全コマ消去）。

設定メニュー

設定クリア	カメラの電源をオフにしたときに、設定内容を保持するかどうかを選択。
言語	画面の言語を切り替え。
PW ON/OFF設定	電源を入れたときや切ったときに液晶モニタに表示されるスタートアップ／シャットダウン画面の選択。
画面登録	PW ON/OFF設定で設定する画面に、自分で撮影した画像を選択できるように登録。
再生音量	再生時の音量を調節。
ビープ音	カメラの操作音や警告音をオフにしたり、音量を調節。
モニタ調整	液晶モニタの明るさを調節。
日時設定	日付と時刻を設定。
ビデオ出力	再生に使うテレビの映像信号に合わせて、NTSCかPALを選択。
インデックス表示	インデックス再生時、液晶モニタに一度に表示する画像の枚数を設定。